



プレスリリース

一般社団法人 日本原子力学会

2011年3月11日に発生した東日本大震災において、多くの方々が犠牲となられ、また被災されましたことについて心からお悔やみとお見舞いを申し上げます。

日本原子力学会は、社会的関心の高い科学技術である原子力の広範囲にわたる学術・技術専門家集団として社会への情報提供を行うため、本会の主要な活動等について、随時プレスリリースを行っています。

今回は、東京電力福島第一原子力発電所事故後の取り組みに関するシンポジウム開催のお知らせです。

「日本原子力学会シンポジウム」開催のご案内

－東京電力福島第一原子力発電所事故後の取り組み－

日本原子力学会は、東京電力福島第一原子力発電所事故発生以来、「原子力安全」調査専門委員会を設置し、技術分析分科会、放射線影響分科会、クリーンアップ分科会において各々活動を続けており、様々な提言も行ってきましたが、活動開始1年が経過することを踏まえ、各分科会を中心に、当学会の関連する部会や委員会のこれまでの成果も総合的に取り纏め活動報告を行い、専門家のみならず地元の皆様にも情報を共有していただくためのシンポジウムを開催します。

シンポジウムでは、当学会からの報告に加え、環境省および農林水産省から除染のための活動の進展やその成果を踏まえた最新の情報について、厚生労働省から食品・飲料水の新基準について、またJA新ふくしま農業協同組合から地元福島での取り組み状況についてもご講演いただきます。

日時：2012年6月16日（土）10:00～17:00

場所：コラッセふくしま 多目的ホール（福島市）<http://www.corasse.com/category/access>

主催：日本原子力学会

共催：環境省、福島県、福島市

参加費：無料

プログラム：

10:00～10:15 開会挨拶 日本原子力学会長 田中 知
福島県

【第1部】10:15～12:30

日本原子力学会「原子力安全」調査専門委員会の活動と今後の学会の活動について

- ・福島事故に関する技術分析 岡本孝司（技術分析分科会）
- ・除染による環境修復活動と課題 井上 正（クリーンアップ分科会主査）
- ・放射線による健康影響と防護のための対策 高橋知之（放射線影響分科会）
- ・「福島特別プロジェクト」の創設について 田中 知（日本原子力学会会長）

12:30～13:30 昼休み

【第2部】13:30～16:45（15:00～15:15 休憩）

除染による環境修復の最新の情報

- ・環境省における除染事業について 森谷 賢（環境省福島除染推進チーム長）
- ・農林水産省における除染事業について（仮題） 中谷 誠（農林水産省研究総括官）
- ・食品・飲料水の新基準について（仮題） 山口一郎（国立保健医療科学院生活環境研究部）
- ・福島の地元から（仮題） 菅野孝志（JA新ふくしま農業協同組合代表理事専務）

16:45～17:00 閉会挨拶 環境省

本シンポジウムの取材申込みは 6月14日(木)までに <http://www.aesj.or.jp/symposium/form.shtml> へお願いします。

本件に関する取材等お問合せ先

日本原子力学会事務局 TEL：03-3508-1261/E-mail：kikaku@aesj.or.jp